

SPAC 1日演劇学校

開催日時

2013年 2月10日(日) / 17日(日)

※2日間とも同内容となります。

9時～16時30分

講師 大岡淳(文芸部) 奥野晃士(演技部)
内野彰子(創作技術部) 他

一限目・演技と演出を体験しよう
二限目・スタッフワークを学ぼう
三限目・今後の課題を見つけよう
題材『ロビンソンとクルーソー』

募集期間：

2012年12月21日(金)～2013年1月25日(金)

定員：各日30名

(参加人数は1校につき5名まで。定員に達し次第、締切とさせていただきます。)

対象：静岡県内高校演劇部員

参加費：無料

会場：静岡芸術劇場 (JR東静岡駅前グランシップ内)

応募方法：

裏面の応募用紙に必要事項をご記入の上、下記の宛先まで郵送・FAXまたはご持参ください。【1月25日(金)必着】

(詳細についてはお申込後、SPACよりご連絡いたします。)

「二限目」の題材
『ロビンソンとクルーソー』公演日☆

1月14日(土) 16時南演 20日(日) 14時南演
26日(土) 16時南演 27日(日) 14時南演

SPAC 1日演劇学校開催によせて

これまで私は、SPAC高校演劇フェスティバルの演出指導、県大会や中部地区大会の審査員、高校生創作劇脚本コンクールの審査員などを務め、静岡県内の数多くの高校演劇部に接してきました。そのおかげで、高校生諸君が真剣に取り組んだ、たくさんの感動的な作品に出会うことができましたが、その一方で、あと少しの工夫で傑作に仕上がるのに、もったいないなあ……と感じる作品も少なくありませんでした。そこで、県内の高校演劇部員を対象として、ズバリ「どうすればもっと面白い作品を創造できるのか？」をテーマとした、SPAC 1日演劇学校を開講したいと思います！プロの現場を多面的に体験し、演出家・俳優・スタッフの役割分担はどうあるべきか、創作のプロセスはどうすべきかを、探ってもらいたいと思います。多彩な人材が集結し専用の劇場を有するSPACでなければできない総合的なワークショップに参加して、レベルアップを目指して下さい！

SPAC文芸部 大岡淳

SPACの俳優によるワークショップ
上演中の舞台現場への潜入
やって、みて、かんがえて、
舞台の奥深さに迫る一日！

主催・お問合せ SPAC-静岡県舞台芸術センター 担当：谷口・丹治

〒422-8005 静岡市駿河区池田 79-4 TEL.054-203-5730 FAX 054-203-5732

E-mail mail@spac.or.jp SPAC公式サイト http://www.spac.or.jp